

## ■ 滝野川小学校の目指す学校像 ■



### (1) 児童が笑顔で生き生きと学ぶ学校

- ・ 児童が日々の学校生活の中に充実感をもち、自己有用感・自己肯定感を高め、将来への夢や希望をもてる。
- ・ 学習活動を通して、学ぶ楽しさ・深める喜びを児童が実感できる。
- ・ 困難に立ち向かうたくましさと思いやりの心を育む。
- ・ 児童一人一人がよさや可能性を十分に発揮し、互いに認め合い、高め合う。

### (2) 教職員がやりがいをもって働く学校

- ・ 深い使命感と熱意、児童に対する愛情をもって教育にあたる。
- ・ 教育のプロとして常に研鑽に励み、厳正に服務にあたる。
- ・ 教職員が児童から学び、児童と共に成長を続ける。
- ・ 教職員一人一人がもてる力を十分に発揮し、和を大切に、協働して教育活動に取り組む。

### (3) 保護者が通わせてよかったと思える学校

- ・ 保護者が我が子の成長を実感できる。
- ・ 保護者が我が子を安心して通わせ、保護者から信頼を得る。
- ・ 学校と家庭が協力して児童の育成にあたる。

### (4) 地域と共に歩む学校

- ・ 地域の児童を地域と共に育み、地域に貢献する児童を育てる。
- ・ 地域の人材や地域の教材を学習に活用し、地域のよさを児童が感じる。
- ・ 教職員や保護者が地域行事にすすんで参加し、地域に貢献する。

## ■ 今年度の重点目標 ■

今年度の取組目標と重点目標 「一人を大切に 一人も残らず幸福に」		
【根気よく】(知)	【仲良く】(徳)	【元気で】(体)
児童の主体的・対話的で深い学びを保障する不断の授業改善	自他を大切にする 道徳教育の充実	運動に親しみ 体力向上を図る体育の実施
総合的な読解力を高め、 学びと社会をつなげるNIEの実践	児童の自己実現を図る 特別活動の充実	自らの健康安全に関心を持ち 主体的に実践する健康教育
個別最適な学びと協働的な学び 実現のための一人一台端末の 効果的な活用	児童の心に寄り添う 教育相談活動の充実	家庭と連携した 基本的生活習慣の定着
個別のニーズに応じた特別支援教育の充実		